



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 住友化学株式会社

コード番号 4005 URL <http://www.sumitomo-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 十倉 雅和

問合せ先責任者 (役職名) 経理室部長 (氏名) 佐々木 啓吾

TEL 03-5543-5160

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	556,881	8.0	19,070	△22.4	26,135	2.9	14,054	80.7
26年3月期第1四半期	515,506	5.2	24,588	89.0	25,403	103.8	7,777	760.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 14,078百万円 (△73.8%) 26年3月期第1四半期 53,802百万円 (89.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	8.60	8.50
26年3月期第1四半期	4.76	4.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,784,367	934,581	23.2
26年3月期	2,788,507	934,506	23.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 644,934百万円 26年3月期 643,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	3.00	9.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	6.00	—	3.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,110,000	5.6	35,000	△24.5	45,000	1.7	10,000	△19.7	6.12
通期	2,320,000	3.4	105,000	4.1	120,000	8.0	45,000	21.7	27.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	1,655,446,177 株	26年3月期	1,655,446,177 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	20,973,112 株	26年3月期	20,955,700 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	1,634,479,819 株	26年3月期1Q	1,634,596,502 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(セグメント情報等).....	9

(説明資料) 平成27年3月期 第1四半期連結決算概要

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べ414億円増加し、5,569億円となりました。損益面では、営業利益は191億円となり、前年同四半期を下回りました。一方で、持分法投資損益の改善により、経常利益は261億円、四半期純利益は141億円となり、それぞれ前年同四半期を上回りました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績の概況は次のとおりです。

(基礎化学)

メタアクリルや合成繊維原料は市況の低迷が続き、出荷も低調に推移しました。アルミニウムは販売価格の上昇に加え、出荷も増加しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、67億円増加し735億円となりましたが、原料価格上昇の影響により、営業損益は前年同四半期に比べ12億円悪化し、33億円の損失となりました。

(石油化学)

海外子会社において合成樹脂の出荷が増加したほか、原料価格上昇により石油化学品や合成樹脂の市況も上昇しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、217億円増加し1,991億円となりましたが、原料価格上昇の影響により、営業利益は前年同四半期に比べ横這いの22億円となりました。

(情報電子化学)

液晶ディスプレイ材料である偏光フィルムの販売価格は下落しましたが、需要の増加により出荷は増加しました。また、タッチセンサーパネルも販売価格は下落しましたが、生産能力増強により出荷は増加しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、120億円増加し981億円となりましたが、販売価格下落の影響により、営業利益は前年同四半期に比べ12億円減少し88億円となりました。

(健康・農業関連事業)

メチオニン（飼料添加物）は市況の低迷が続きましたが、出荷は増加しました。農薬は消費税増税や海外の天候不順の影響等により、国内外で出荷が減少しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、14億円増加し774億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ22億円減少し59億円となりました。

(医薬品)

国内では、アイミクス（高血圧症治療剤）やトレリーフ（パーキンソン病治療剤）の出荷が順調に拡大しましたが、薬価改定や後発品の影響により販売が減少しました。北米では、独占販売期間の終了により、ルネスタ（催眠鎮静剤）の出荷が減少しましたが、ラツォダ（非定型抗精神病薬）のさらなる出荷拡大や本年4月に新発売したアプティオム（抗てんかん剤）の早期立ち上げに注力した結果、販売が増加しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、ほぼ横這いの978億円となりましたが、営業利益は前年同四半期に比べ5億円減少し102億円となりました。

(その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析等を行っております。これらの売上高は前年同四半期に比べ、7億円減少し110億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ9億円減少し、ほぼゼロとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ41億円減少し2兆7,844億円となりました。投資有価証券が増加しましたが、受取手形及び売掛金が減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ42億円減少し1兆8,498億円となりました。有利子負債（短期借入金、1年内償還予定の社債、コマーシャル・ペーパー、社債および長期借入金の合計でリース債務を除く）は前連結会計年度末に比べ637億円増加し、1兆1,383億円となりました。一方で、支払手形及び買掛金や、流動負債の引当金が減少しました。

純資産（少数株主持分を含む）は、前連結会計年度末に比べ1億円増加し9,346億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて0.1ポイント上昇し、23.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・ 税金費用の計算

一部の連結子会社では、税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が505百万円増加し、退職給付に係る資産が4,833百万円、利益剰余金が3,636百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82,792	92,611
受取手形及び売掛金	448,415	421,953
有価証券	81,953	81,743
商品及び製品	318,620	321,718
仕掛品	12,982	15,993
原材料及び貯蔵品	97,848	98,044
その他	201,481	211,837
貸倒引当金	△1,564	△1,621
流動資産合計	1,242,527	1,242,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	252,727	250,881
機械装置及び運搬具(純額)	299,327	294,125
その他(純額)	170,786	172,339
有形固定資産合計	722,840	717,345
無形固定資産		
のれん	86,813	83,941
その他	108,547	105,274
無形固定資産合計	195,360	189,215
投資その他の資産		
投資有価証券	450,094	462,109
退職給付に係る資産	58,645	55,054
その他	119,949	119,494
貸倒引当金	△908	△1,128
投資その他の資産合計	627,780	635,529
固定資産合計	1,545,980	1,542,089
資産合計	2,788,507	2,784,367

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	296,072	260,109
短期借入金	238,007	278,246
1年内償還予定の社債	45,000	70,000
コマーシャル・ペーパー	60,000	65,000
未払法人税等	18,540	8,951
引当金	68,842	55,215
その他	222,753	215,962
流動負債合計	949,214	953,483
固定負債		
社債	352,000	342,000
長期借入金	379,591	383,093
その他の引当金	20,603	18,486
退職給付に係る負債	31,065	33,121
その他	121,528	119,603
固定負債合計	904,787	896,303
負債合計	1,854,001	1,849,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	89,699	89,699
資本剰余金	23,695	23,695
利益剰余金	444,671	449,126
自己株式	△8,816	△8,823
株主資本合計	549,249	553,697
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,604	79,929
繰延ヘッジ損益	△358	△663
土地再評価差額金	4,130	4,130
為替換算調整勘定	△1,420	△3,982
退職給付に係る調整累計額	13,092	11,823
その他の包括利益累計額合計	94,048	91,237
少数株主持分	291,209	289,647
純資産合計	934,506	934,581
負債純資産合計	2,788,507	2,784,367

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	515,506	556,881
売上原価	373,104	414,502
売上総利益	142,402	142,379
販売費及び一般管理費	117,814	123,309
営業利益	24,588	19,070
営業外収益		
受取利息	463	506
受取配当金	1,648	2,442
持分法による投資利益	—	8,074
為替差益	1,421	—
雑収入	2,966	2,822
営業外収益合計	6,498	13,844
営業外費用		
支払利息	3,140	3,327
コマーシャル・ペーパー利息	39	23
持分法による投資損失	370	—
為替差損	—	898
雑損失	2,134	2,531
営業外費用合計	5,683	6,779
経常利益	25,403	26,135
特別利益		
受取損害賠償金	—	1,711
特別利益合計	—	1,711
特別損失		
事業構造改善費用	934	446
減損損失	395	—
特別損失合計	1,329	446
税金等調整前四半期純利益	24,074	27,400
法人税等	11,458	8,441
少数株主損益調整前四半期純利益	12,616	18,959
少数株主利益	4,839	4,905
四半期純利益	7,777	14,054

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,616	18,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,928	3,294
繰延ヘッジ損益	△235	△342
為替換算調整勘定	21,059	△2,223
退職給付に係る調整額	—	△1,557
持分法適用会社に対する持分相当額	11,434	△4,053
その他の包括利益合計	41,186	△4,881
四半期包括利益	53,802	14,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,252	11,262
少数株主に係る四半期包括利益	12,550	2,816

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はない。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はない。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	基礎化学	石油化学	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	66,804	177,376	86,056	75,999	97,619	503,854	11,652	—	515,506
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,611	1,534	952	613	—	6,710	13,202	△19,912	—
計	70,415	178,910	87,008	76,612	97,619	510,564	24,854	△19,912	515,506
セグメント利益 又は損失(△)	△2,082	2,110	10,036	8,133	10,741	28,938	898	△5,248	24,588

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益又は損失の調整額△5,248百万円には、セグメント間取引消去△183百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,065百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	基礎化学	石油化学	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	73,549	199,117	98,062	77,404	97,781	545,913	10,968	—	556,881
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,311	2,023	1,175	294	1	6,804	10,763	△17,567	—
計	76,860	201,140	99,237	77,698	97,782	552,717	21,731	△17,567	556,881
セグメント利益 又は損失(△)	△3,298	2,156	8,838	5,903	10,198	23,797	2	△4,729	19,070

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益又は損失の調整額△4,729百万円には、セグメント間取引消去614百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,343百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

平成27年3月期 第1四半期連結決算概要

平成26年7月31日
住友化学株式会社

(単位：億円)

1. 業績

	平成26年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第1四半期	増減
売上高	5,155	5,569	414
営業利益	246	191	△55
経常利益	254	261	7
四半期(当期)純利益	78	141	63
1株当たり四半期(当期)純利益	4円76銭	8円60銭	3円84銭
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	1.5%	2.2%	0.7%
平均為替レート(円/＄)	98.78	102.17	—
ナフサ価格(円/KL)	65,500	70,000	—

平成27年3月期 (予想)	平成26年3月期
23,200	22,438
1,050	1,008
1,200	1,111
450	370
27円53銭	22円62銭
6.9%	6.5%
100.00	100.17
70,000	67,300

2. 部門別売上高・営業利益

(単位：億円)

		平成26年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第1四半期	増減
基礎化学	売上高	668	735	67
	営業利益	△21	△33	△12
石油化学	売上高	1,774	1,991	217
	営業利益	21	22	0
情報電子学 化	売上高	861	981	120
	営業利益	100	88	△12
健康・農業 関連事業	売上高	760	774	14
	営業利益	81	59	△22
医薬品	売上高	976	978	2
	営業利益	107	102	△5
その他	売上高	117	110	△7
	営業利益	9	0	△9
全社費用等	売上高	—	—	—
	営業利益	△52	△47	5
合計	売上高	5,155	5,569	414
	営業利益	246	191	△55

平成27年3月期 (予想)	平成26年3月期
3,100	2,869
△60	△109
7,600	7,920
100	49
4,450	3,623
370	349
3,550	3,270
450	382
3,850	4,188
260	471
650	568
60	84
—	—
△130	△218
23,200	22,438
1,050	1,008

3. 要約連結損益計算書

(単位：億円)

	平成26年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第1四半期	増 減
売 上 高	5,155	5,569	414
営 業 利 益	246	191	△55
持 分 法 投 資 損 益	△4	81	84
為 替 差 損 益	14	△9	△23
そ の 他	△2	△1	1
経 常 利 益	254	261	7
受 取 損 害 賠 償 金	-	17	17
事 業 構 造 改 善 費 用	△9	△4	5
減 損 損 失	△4	-	4
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	241	274	33
法 人 税 等	△115	△84	30
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	126	190	63
少 数 株 主 利 益	△48	△49	△1
四 半 期 純 利 益	78	141	63

4. 要約連結貸借対照表

(単位：億円)

	平成26年3月期末 現 在	平成27年3月期 第1四半期末 現 在	増 減		平成26年3月期末 現 在	平成27年3月期 第1四半期末 現 在	増 減
(資 産 の 部)				(負 債 の 部)			
流 動 資 産	12,425	12,423	△2	支 払 手 形 及 び 金 買 掛 金	2,961	2,601	△360
現 金 及 び 預 金	828	926	98	有 利 子 負 債	10,746	11,383	637
受 取 手 形 及 び 金 売 掛 金	4,484	4,220	△265	そ の 他	4,833	4,513	△320
た な 卸 資 産	4,295	4,358	63	負 債 合 計	18,540	18,498	△42
そ の 他	2,819	2,920	101	(純 資 産 の 部)			
固 定 資 産	15,460	15,421	△39	株 主 資 本	5,492	5,537	44
有 形 固 定 資 産	7,228	7,173	△55	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	940	912	△28
無 形 固 定 資 産	1,954	1,892	△61	少 数 株 主 持 分	2,912	2,896	△16
投 資 そ の 他 の 産 資	6,278	6,355	77	純 資 産 合 計	9,345	9,346	1
資 産 合 計	27,885	27,844	△41	負 債 ・ 純 資 産 合 計	27,885	27,844	△41

5. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	平成26年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第1四半期	増減	平成26年3月期
営業キャッシュ・フロー	74	△175	△249	1,944
投資キャッシュ・フロー	△388	△206	182	△1,352
差引(フリー・キャッシュ・フロー)	△314	△381	△67	592
財務キャッシュ・フロー	398	567	169	△591
その他の	96	△11	△106	147
現金及び現金同等物の増減	180	175	△5	148